

# 貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2025/06/23号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



## 【ゴールドマーケットの現状】

### 円建てゴールド高値更新のあと利食い売り

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



前週はイスラエル・イランの週末の緊張から、月曜日に最高値をつけました。ゴールドは3451ドル、そして円建て価格は16046円という歴史的な高値。しかしそれは長続きせず、ゴールドは週末の緊張の前にゴールドをヘッジとして買っていた短期筋のロングの利食いによりじわじわと下げる展開となり、週前半には3400ドルを割り込みましたが、3300ドル台半ば以下のところでは支えられて一週間の引け値は3370ドルとなりました。しかしゴールドの下げは大きく上昇している現状での「ポジション調整」の範囲であり、この調整の一つの要因はFOMCによる金利据え置きとパウエル議長の「待ち」の姿勢にもあると考えますが、トランプ大統領からの利下げ圧力は露骨であり、大統領からの圧力とインフレ懸念の間での厳しい状況にFRBはおかれていると思います。ゴールドの下げはゴールド上昇のトレンドが変わったという動きではないでしょう。イスラエル・イランの情勢は未だに続いており、トランプ大統領は2週間以内になんらかの決断を下すという発言をしていますが、マーケットは疑心暗鬼。イランは公式には交渉の意思は示しておらず、イスラエルは核施設を破壊するまでは攻撃を続けることをネタニアフ首相は明言しており、未だにこの爆撃応酬に解決の目処はついていません。状況次第ではふたたび短期筋の買いが入ってくる可能性もあるでしょう。金曜日に上昇して終わったのはやはり多くの人々が週末での展開に対するヘッジとしてゴールドを買ったと思われる。またWGCが先週発表した中央銀行の第一四半期のゴールド買いは290トンと、第一四半期としては、過去最大のものとなりました。2022年から3年連続の1000トン越えの買いの勢いは衰えていないということが明白となり、中国やインドそしてその他の新興国のドル離れゴールド買いの流れは続いています。3300ドルに近づくような動きがあれば、長期的投資家としては買いたいレベルだと考えています。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

## 【マーケット・トピック】

### 「シルバーの現状」

シルバーは一時37ドル台まで上昇。2011年以來の高値となりましたが、さすがにそこは維持できず、利食い売りにより一挙に35.44ドルまで下げるといふ相変わらずボラティリティの大きい動きとなりました。ふたたび36ドルへ上昇できるかどうかポイントになりそうです。



### Gold ETF残高とゴールド価格



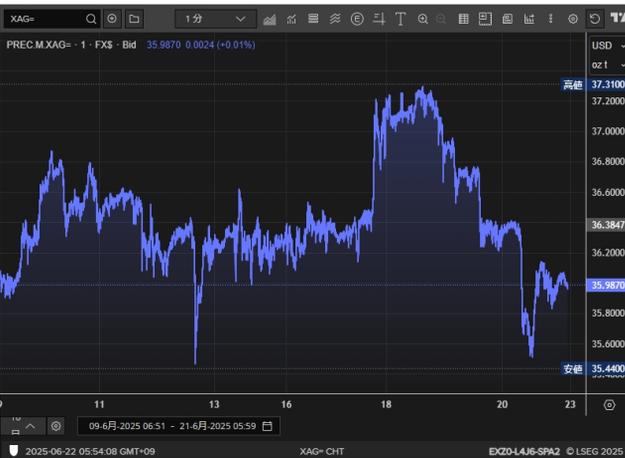
### 「プラチナの現状」

プラチナも1348ドルという2014年以來の高値をつけましたが、年初から50%近い上げとなり、さすがに利食いとなったようです。リースレートも若干緩みましたが、しかしそれでも一ヶ月15%という高い状況は変わらずであり、実際の現物不足もあるので、下げの余地はそれほど大きくないのではと思います。

### 米長期金利とゴールド



### 円建てゴールドとドル円



本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

## 【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 [info@jbma.net](mailto:info@jbma.net)

## 池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は  
ツイッターで